

木村杯

北関東中学校野球大会は、元結城市長故木村正義氏の創設で、若人への深き愛情と期待を野球技の上にその理想像を求められた氏は、この理想実現のために同志と相はかり幾多の障害を克服して大会の育成と発展に努められた。

以来大会は歳をおって盛大となり、北関東中学生の友好と心身の鍛練に寄与し、ひいてはスポーツ結城の名を高らしめたことは、ひとしく世人の賛嘆するところである。

第10回大会を記念して、氏の功をたたえ制定された。

渡部杯

北関東中学校野球大会は昭和25年8月に第1回大会の幕が下ろされた。

元結城信用金庫理事長故渡部卯平氏は、本大会の意義を絶賛され創設から後援を発露し本大会への寄与は図り知れない。また早くから社会体育の主唱者であり今日の盛名は氏に負うところ大である。

第27回大会において氏の功をたたえ制定された。